

# 那賀病院だより

2011.01.01



## 管理者ご挨拶

明けましておめでとうございます。皆さま方にはご家族お揃いで新しい年を迎えられましたこと心からお慶び申し上げます。

また、平素から公立那賀病院運営には温かいご理解ご支援を賜りまして深く感謝申し上げます。

さて、政権交代による新政権の発足から早1年が経過致しましたが、その中で医療費抑制策が方向転換され、昨年度の診療報酬改定は僅かではございますが、10年ぶりのプラス改定となり、地方の中小自治体病院の経営悪化や医療崩壊が続く中で明るい兆しとなりました。

また、県立医大でも定員増や地域枠の拡大などの施策がとられ、数年後には医師不足もこれまでの深刻な状況から少し和らぐことが期待されております。しかし、医療の現場を取り巻く環境はまだまだ厳しいものがございます。

今後も、公立那賀病院は地域の基幹病院としての役割を果たすべく、医師会の先生方や関係機関、行政などとの連携をとりながら「親しまれ、信頼される病院」を理念とし、地域の皆さまのご期待に応えられるよう、更なる前進をして参ります。

最後になりましたが、新しい年が皆さま方にとりまして、良い年でありますよう祈念し年頭のご挨拶と致します。



紀の川市長  
公立那賀病院 管理者  
なかむら しんじ

中村 慎司

## 院長ご挨拶

新春を迎え皆様のご清祥をお慶び申し上げ、この1年益々のご発展を祈念しております。

さて、2010年を振り返りますと、4月の診療報酬改定により10年ぶりに僅かながら改定率プラス増(+0.19%)となりました。当院のような中規模公立病院には若干ながら有利な方向に向けられており、長年圧迫されてきた病院運営について、先行きにかすかながら明かりが見えたような気がします。

そういう中での当院の昨年1年間は、看護体制の充実化(7:1体制)、神経内科外来週2回(月・木)の増設、病理医の常勤化など新たに確立したものの以外にも、従来から行っていた事業の発展にも力を入れました。年間4回開催しているお馴染みの市民公開講座のうち、特に10月に行った「がん講座」は今回初めて岩出市(総合体育館)に出かけ、とりわけ他職種カンファレンスであるキャンサーボード実演は来場者の皆様から大好評を得ました。また8月に当院で行った市民健康フェスティバルは、前回の反省を踏まえて企画を一新した所為か、多数のご来場をいただきアンケートでも数多くお褒めの言葉をいただきました。更に9月には粉河ふるさとセンターにて救急災害研究会の附帯行事として「AED講習会」も開催し、これも盛況でしたし参加者のお役に立てたと感じております。このように行事の度に色々とお励ましのご意見を頂戴し大変嬉しく思いますとともに、今後も市民の皆様と一層交流機会ならびに内容充実に努めていく所存です。

今年2011年の目標としては、「住民のための医療・サービスの向上」「医療連携の促進」等に努めるのは当然のことではありますが、院内的には「ヒト・モノ・カネ -いわゆる病院基盤の3要素-」の充実化・安定化を図りたいと考えています。病院の将来をしっかりと見据えた中長期計画の新たな策定には、上記3要素が必須であり、そのため職員一丸となった創意工夫が重要となってきます。当院の「がん診療連携拠点病院」としての特性を生かす、「これからの高齢化社会に必要な医療」への適応化など、広く内外にアイデアを求め公立那賀病院が地域の医療を担う中核病院として生き残り、活性化していくために相応しい努力をしたいと思っています。

最後になりましたが、皆様の今年1年のご多幸ご息災を願い年始の挨拶と致します。



公立那賀病院 院長  
こんどう みち

近藤 溪

## 第12回市民公開講座

# テーマ 耐性菌って怖いの？

## 知っておきたい感染症の基礎知識

開催日時 平成23年1月29日(土)

開場時刻 13:30 開演 14:00～

開催場所 公立那賀病院2階 講義室

### 第1部 ウイルス感染症について

講師 公立那賀病院小児科 科長 山家宏宣

インフルエンザ、ノロウイルス、子供に多いウイルス感染症(はしか・水ぼうそう・おたふく風邪)についてお話します。

### 第2部 細菌感染症について

講師 公立那賀病院中央検査科 検査技師 口広智一  
公立那賀病院小児科 科長 山家宏宣

最近メディアで話題になることが多い「耐性菌」とはどのようなものか、那賀病院の耐性菌対策はどのようにしているのか?について皆様の疑問にお答えします



☆参加無料、ご予約は不要ですがお席に限りがありますのでご了承下さい(先着100名程度)  
☆お車でお越しの際は病院駐車場をご利用下さい(駐車券をお持ちいただければ無料になります)

主催 公立那賀病院 後援 那賀医師会

## 第11回市民公開講座が開催されました

去る10月16日(土)に岩出市において公立那賀病院主催の第11回市民公開講座が開催されました。今回は「部門を越えた総合的がん診療」というテーマで講演を行い、多数の方々にご参加いただきました。誠にありがとうございました。



## 寄贈いただきました

株式会社ジェイク 様「車椅子1台」

青木則行 様「小児科 医療機器類」

JA紀の里 様「点滴支柱台5台」

藤林八重子 様「車椅子4台」

いきいき和歌山がんサポート(和歌山市) 様「タオル帽子30個」

紀の川市更正保護女性会 打田分会 様「タオル帽子7個」 ご寄贈頂き誠にありがとうございました。

## 公立那賀病院は抗生物質の適性使用に努めています



### ○カゼに抗生物質は無効です

「熱がでたら抗生物質を飲むのが当たり前」と思っていませんか?実は「カゼ」の原因のほとんどはウイルス感染で抗生物質は効きません。

### ○不必要な抗生物質は有害かもしれません：Unnecessary Antibiotics CAN Be Harmful

これは、アメリカの小児科学会とCDCが、一般向けに作成したパンフレットのタイトルです。抗生物質を長期使用することで、薬疹、下痢、肝障害、腎障害などの思わぬ副作用がみられることもあります。

### ○抗生物質の効かない「耐性菌」が増えています

抗生物質の長期投与が危険な理由のひとつに「耐性菌」があります。抗生物質の長期使用により、抗生物質が効かない菌が生き残っていくのです。とくに我が国は、外来診療での経口抗菌薬の使用が多く、市中での耐性菌が著しく増加しています。そして本当に必要な時に、抗生物質が効かなくて困ることになるのです。

### ○抗生物質を使うなら、十分な量を短期間で使用する

急性中耳炎や扁桃炎に短期間に抗生物質を使用することは、ガイドラインでも容認されています。多くは3～5日間、最大でも10日間といわれています。それで改善しない場合は、詳しい原因菌の検査や、入院治療を行うことが推奨されています。ましてや、滲出性中耳炎や蓄膿症(慢性副鼻腔炎:急性増悪の時期を除く)に、抗生物質は効果はないのです。

ICT:感染制御チーム・小児科科長 山家宏宣 耳鼻咽喉科科長 酒井章博

## 職員紹介



皮膚科  
きむら あやこ  
**木村 文子 Dr**



皮膚科の木村文子と申します。紀の川市出身です。微力ではありますが、誠心誠意勤めさせていただきます。よろしくお願ひ致します。



緩和ケア  
認定看護師  
くりやま ふみえ  
**栗山 文枝**

緩和ケア認定看護師の特化技術として、口腔ケア・呼吸困難への対応・リンパマッサージ(エンゼルメイク)があります。これらのケアの実践を積極的に行っていきます。

また、がん性疼痛に対しましても、患者さんの身体と心の痛みを取り除くことを優先し、根拠に基づいたアセスメントを行い、看護介入を行っていきます。身体症状でお困りになりましたら、お気軽にご相談ください。



がん化学療法看護  
認定看護師  
いちはし えみこ  
**市橋 枝末子**

現在、私は5階北病棟で勤務をしながら化学療法に関連する看護業務などに関わらせていただいています。患者さんやご家族が、治療に臨む思いや様々な葛藤を持ちながら入院生活を送られている機会に出会います。患者さんやそのご家族が安全に安心し納得してがん治療をうけることができるような環境作りを病院スタッフ全員で作りに上げたいと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。



がん化学療法看護  
認定看護師  
ふるた まき  
**古田 眞姫**

私は外来の『中央処置室』で勤務しています。外来で化学療法を受けられる患者様は年々増え、患者様は病院で過ごす時間よりご自宅での療養時間が長くなっています。私を含め外来処置室で勤務する看護師は、病院での治療中に患者様の体調の変化や副作用への対処方法について患者様・ご家族の皆様と話し合い、治療ができるだけ体の負担とならないように努めています。治療中に限らず何かありましたら、いつでも気軽に声をかけて下さい。

# 公立那賀病院外来診療日程

月～金曜日(診療時間/午前9時～午後5時 受付時間/午前8時～午前11時(※但し、眼科 木曜日のみ 午前8時～午前10時))

※電話による問い合わせ/午前8時30分～ TEL.0736-77-2019(土・日・祝日休診)

平成23年1月1日

		月	火	水	木	金	備考	
内科	1診 午前	近藤院長	那須医長	近藤院長		近藤院長		
	3診 午前	河島科長	宇野	河島科長	中尾	宇野		
	4診 午前	中尾	宮田	宮田	医大医師	那須医長		
循環器内科	1診 午前	藤原科長	藤原科長(新患)	稲垣医長	藤原科長	前田医長(新患)		
	2診 午前	稲垣医長(新患)	前田医長	医大医師(新患)	医大医師(新患)	高橋医長		
呼吸器内科	1診 午前	池田科長	中西医長	池田科長	中西医長	大林	禁煙外来 水曜日午後 (完全予約制)	
	2診 午前	早田	早田	中西医長	早田	池田科長		
外科	1診 午前	坂田医長	森副院長	有井科長	木下医長	森副院長※	緩和ケア外来 火・木曜日午後(予約制) ※予約診察	
	2診 午前	木下医長	有井科長	山口	坂田医長			
呼吸器外科 乳腺外科	1診 午前	畑医長	谷野科長	休診	畑医長	谷野科長	乳腺外科につい ては全て予約制	
	2診 午前	平井科長	(畑医長)	検診(午後)	平井科長			
脳神経外科	1診 午前	辻副院長	桑田科長	辻副院長	当番医	桑田科長		
	2診 午前	奥村	井澤	奥村		井澤		
整形外科	1診 午前	平野科長	木下副院長	金川	岡田(脊椎)	木下副院長	脊椎外来 月・木曜日午前 (予約制)	
	2診 予約診	木下副院長	平野科長	大寶科長	当番医	金川		
	3診 新患	大寶科長	金川	木下副院長	寺下	平野科長		
	4診 午前	野村(脊椎)	大寶科長					
リハビリ	午前	金川	大寶科長	平野科長	医大医師	木下副院長		
小児科	1診 午前	向山	野田医長	飯島	坊岡	辻医長	専門外来 午後 (前日までに要予約)	
	2診	午前	山家科長	武内 (小児循環器)	辻医長	山家科長		野田医長
		午後			アレルギー外来	新生児健診 MRI/小児予防接種		アレルギー外来 腎臓外来(月1回)
産婦人科	1診 新患	西科長	嶋本	帽子	西科長	医大医師	手術日:火・金曜日 妊婦教室:水曜日午後	
	2診 予約診	帽子	帽子	西科長	帽子			
泌尿器科	1診 午前	小村科長	峠医長	休診	小村科長	峠医長	手術日:水・金曜日	
眼科	1診	午前	小田科長	小田科長	小田科長	小田科長 (受付時間8時～10時)	コンタクトレンズ外来 月曜日午後2時～3時	
		午後	コンタクトレンズ 外来					
耳鼻咽喉科	1診	午前	酒井科長	酒井科長	酒井科長	酒井科長	手術日:月・木曜日 難聴外来:第2・4水曜日	
		午後				外来手術		
皮膚科	1診 午前	服部	木村		木村	服部	学童外来 水曜日午後2時～4時 (予約制)	
	2診 午前	木村	服部	木村	服部	木村		
麻酔科	1診 午前	大岡科長(院内からの紹介患者のみ診察)				休診		
放射線科	1診 午前	田中科長	田中科長	榎木	田中科長	榎木	紹介患者のみ	
リウマチ科	1診 午前	山内(康)	休診	休診	休診	山内(康)	要予約	
神経内科	1診 午後	医大医師	休診	休診	医大医師	休診	前日までに要予約	

※初診時に、紹介状をお持ちでない方は、別に選定療養費として1,500円が必要となります。

※急患等により予約時間通り診察が出来ない場合がありますのでご了承下さい。